農と食の未来をつなぐ

Fureai ふれあい

JA壱岐市

4

No.688
2023. APR

野菜市況情報はコチラ

JA 壱岐市 公式 LINE

JA壱岐市公式YouTube
チャンネルはコチラ

表紙説明はP12

2021～2030 めざそう! 100億で 離島農業日本一へ

受賞者の皆さん　左から　市山さん・山川さん・川上さん

粘り強く、市場に安定した出荷量を目指す

JA 壱岐市ミニトマト部会（江川満部会長）は３月７日、郷ノ浦町のビューホテル壱岐で令和４年度通常総会を開催しました。当日は、部会員・関係者約 30 名が出席しました。

４年産は、生産者 15 名、栽培面積 63.7㌃（前年比 101％）、反収 3,164㌔（前年比 191％）、総販売金額 13,491 千円（前年比 119％）の実績となりました。

生産面においては、生育初期（７月上旬）からの干ばつにより初期生育へ大きな影響があり、圃場によっては活着時期に十分な灌水を行えず、生育にバラつきが見られました。９月には２度の台風の影響で一部ハウスに被害がありましたが、生育状況に応じた適切な防除や樹勢管理の徹底に努めることができ、前年産を上回る出荷量 20,159㌔（前年比 120％）の結果となりました。

販売面では、取引市場２社を中心に出荷を行いました。平均販売単価は 669 円／㌔（前年比 99.7％）とほぼ前年なみの結果となりました。

また、優績生産者へ表彰も行われました。

江川部会長は「昨今の世界情勢で生産資材、出荷資材が高騰しており、コロナ禍での行楽行事等、外食需要も少ないなかでの出荷だったが、昨年を上回る反収、出荷量、販売金額となりました。今後コロナも第５類へ下げられ行事等の活動も増えてくると思うので、４年産を上回るよう取り組んでいきたい。WBC の日本代表のヌートバー選手の【ペッパーミル・パフォーマンス】は“粘り強く行う”という意味がある。ミニトマト部会も粘り強く、市場に安定した量を出荷していきたい」と熱い想いと意気込みを述べられました。

５年産も壱岐農業施設園芸の振興品目の一つとして、一層の品質向上と収量拡大を図り生産販売面の付加価値を高め、生産者格差の是正と産地としての地位を構築するため、生産者・JA 一体となって取り組んでいきます。

受　賞　者	
壱岐市長賞（10㌃当り収量最優秀者）	山川　實様・政代様
壱岐振興局長賞（総販売金額最優秀者）	川上秀樹様・由加様
組合長賞（10㌃当り販売金額最優秀者）	市山勇治様・寛子様
部会長賞（躍進賞）	山川　實様・政代様

熱い想いと意気込みを述べる江川部会長

県部会表彰の皆さん

コストを抑えて１円でも高く販売できる部会へ

JA 壱岐市アスパラガス部会（平野泰史部会長）は３月３日、芦辺町の壱岐家畜市場で、部会員・関係者 60 名程出席のもと、令和５年産春芽出荷目揃会を開催しました。

５年産は生産者 71 名、栽培面積約 12.7㌶で栽培します。今年産の春芽は２月上旬から出荷が始まり、これから春芽出荷のピークを迎えます。

４年産春芽は、春先の冷え込みと前年秋口の高温による株の消耗が影響し、春芽ピークは後ずれし、太物率も例年より低くピーク時の収量が伸び悩む結果となりました。

今年は２月６日から出荷が始まり、３月 15 日現在日量約３㌧、10㌃あたり換算 25㌔で３月下旬のピークの見込みとなっています。

会議では、同 JA 農産園芸課の松嶋新指導員が、生産・販売対策や取扱要領などについて説明を行いました。生産者からは、栽培管理や流通経費等についての質疑、意見が飛び交い活発な議論も行われました。

平野部会長は「２月には、白川市長や川﨑組合長、振興局本村農林水産部長とオール壱岐のメンバーで東京青果での販売協議も行った。資材や運賃の高騰など厳しい面も多いが、１円でも高く販売できるよう品質向上に努め収量をのばしていく。また新規就農者を増やすためメディアを積極的に活用して周知してほしい」と語られました。

オール壱岐での販売協議

また、４年産県部会高収量者表彰も行われ、６名の表彰枠に壱岐から５名の受賞となりました。

今年度も平均反収 3㌧、太物率 70％の目標を掲げ、反収 17 年連続県下１位を目指し、生産者・JA 一体となって取り組んでいきます。

県部会令和４年度高収量者表彰

20㌃以上の部	
最優秀賞	山下　浩明様
優　秀　賞	後藤　裕昌様
優　秀　賞	山川　純市様

10㌃～ 20㌃の部	
優　秀　賞	浦川　泰房様
優　秀　賞	岩崎　精二様

目揃いを行う生産者

東京青果

女性理事・本部役員・地区部長の皆さん

「自分たちでできることから始めよう」を合い言葉に一歩ずつ前進

JA 壱岐市女性部（山口悦子部長）は郷ノ浦町の本所会議室で、第 59 回通常総会を開催しました。3 年ぶりに実開催となった当日は、部員・関係者約 90 名が出席しました。

令和 4 年度は、「自分たちでできることから始めよう」を合い言葉に、一歩ずつ活動を前進させながら女性部の在り方を考えてきました。3 年ぶりの事業部長会では、事前にスマホで回答できるアンケートも実施し幅広く部員の声を集めることができ、常勤役員との意見交換も行いました。第 2 回となる親睦ウォークラリー大会では約 80 名の参加があり、風光明媚な筒城浜周辺コースを参加者全員で散策。参加者からも大変好評を得ることができました。農協まつりでは「1 人 1 品で農協まつりに参加しよう」をテーマにリユースバザーへの品物提供と、新聞紙エコバッグ作成に取り組みました。他にも、カルチャースクールやフレッシュミズ交流会など自分たちができる活動を行いました。

活動実績発表では、初山地区の山内礼子さんが県大会に出場し、地域に根付いた独自の活動について堂々と発表され高い評価をうけました。

総会では、事業経過、事業計画等協議した後、JA 事業や女性部事業に大きく貢献した地区に対して組合長表彰、女性部長表彰が行われました。役員改選では、芦辺町の辻川多恵子さんがフレッシュミズ部長に、郷ノ浦町の川上由加さんがフレッシュミズ副部長に選任されました。

山口部長は「第 59 回総会を実開催できたことを嬉しく思います。できることから始めようを合い言葉に一歩ずつ活動を前進させてきました。JA 女性組織の重点事項である地域を繋ぐ 3 つの活動『つながろう・まもろう・かかわろう』のテーマに沿って参加しやすい活動を行っていきたい」と熱い想いを語りました。

会場いっぱい集まった部員

次年度も部員の想いを一つに、次の世代に豊かなくらしを繋げていくためこれまでの活動を大切にするとともに、今後も持続可能な活動ができるように多様な意見を取り入れながら、部員一人ひとりがさらに輝いていけるような活動とその環境づくりに積極的に取り組んでいきます。

令和4年度 活動の記録

事業部長会　役員との対話

県発表大会　山内さん堂々と発表

フレッシュミズ交流会「タイルクラフト＆ディンプルアート」

親睦ウォークラリー大会　沼津チーム２連覇

第1回カルチャースクール（営農研修　アスパラ収穫体験）

第２回カルチャースクール　スマホ教室

第3回カルチャースクール　お正月用寄せ植え講習

農協まつり「リユースバザー」盛況

後方　左から重谷農政部長、米倉部長、寺尾監事
前方　左から日高副部長、ÜSAさん、宮﨑県委員長、山川副部長

EXILE ÜSA さん来島、青年部が地元農業を PR

JA 壱岐市青年部（米倉浩太部長）は、２月中旬の２日間、「EXILE ÜSA　JA 青年組織を訪ねる旅」の取材を受け、ÜSA さんに、同部の活動や農畜産物の紹介を行いました。

ÜSA さんは平成 11 年に「J Soul Brothers」に加入。13 年から「EXILE」のパフォーマーとして活躍。18 年から世界中をダンスでつなぐプロジェクト「DANCE　EARTH」を始め、世界中にダンスの魅力を伝えています。27 年にパフォーマーを勇退後も、幅広い活動を展開されています。令和４年からは本格的に農業も開始されています。

取材では、部員の牛舎や花卉施設、JA 集出荷施設を訪れ、給餌や収穫を体験してもらいました。また意見交換会では長崎県農協青年部協議会の宮﨑英一委員長も参加し、地元農畜産物の説明や組織活動を紹介しました。

誌面は地上５月号に掲載されます。同部では、教育文化活動の一環として本号の発行にあわせて、各支部、地区での特別推進活動を実施しました。

米倉部長は「今回、貴重な機会をいただき本当にありがたかった。島内の青年部員のみならず、全国の盟友に壱岐市農協青年部の魅力が伝わればうれしく思う」と取材を振り返り、笑顔で語られました。

地上５月号は各支所・事業所にも設置しますのでぜひご覧下さい。

日高将希副部長のハウスでは収穫を体験されました

米倉部長牛舎で給餌するÜSAさん

JA壱岐市がJA全中より令和4年度優良農協表彰を受賞しました

令和5年3月9日東京都内で開催された、JA全中臨時総会で「令和4年度優良農協と農協功労者の表彰」が行われました。当日は、当JA川﨑裕司組合長が出席し、表彰を受けました。

全国のJAから優良表彰に4JA、功労者表彰に84名受賞されております。

優良農協表彰を受ける川﨑組合長

壱岐の魅力を「more（モア）発信！」

長崎・福岡を中心にタレントとして活躍する「ちんねん」氏と（株）トリプルのありかわ陽子氏（動画プロデューサー）が3月13日、JA壱岐市本所を訪れました。

「ちんねん」氏は、平成30年に当JA農畜産物PR大使に任命され、農協まつりや当JA公式ユーチューブチャンネルで農畜産物のPRを行っています。昨年は、3年ぶりに農協まつりのメインMCとしてまつりを盛り上げて頂きました。また、壱岐市の観光大使としても壱岐の魅力を発信しています。当日は当JA川﨑裕司組合長、重田稔常務理事他関係職員らと懇談を行いました。終始笑いあり、和やかに進む中でちんねん氏は、大使として更なる壱岐・農業の魅力を発信したいと婚活事業や、テレビ番組の作成等提案されました。県内だけではなく福岡でももっと発信したらどうか、もっと発信する方法があるのではないか等熱心に想いを語られ、最後に意気込みを聞くと力強く「more　発信！」

大使として想いを語るちんねん氏

JA 壱岐市
ホームページ
https://ja-iki.jp/

春カボチャ

ポイント 計画を立て適期作業を心がけましょう。

[保温対策]
直播（3/中下旬播種）の場合、３月下旬頃～４月上旬頃に発芽、苗移植の場合は（３月下旬～４月上旬移植）活着期となりますので、保温に努めましょう。
①トンネル被覆を実施しましょう。
②株元の土寄せやワラの挟み込みを行いましょう。（発芽後・移植時）

[防風対策]
毎年４月には、強風による茎葉の折損や根扱ぎ等で欠株が発生しております。
圃場周辺の防風対策（ネット張り）や強風が予想される時はべた掛けやトンネル被覆を実施し、強風を回避しましょう。

[排水対策]
生育初期の根張り不足は生育の低下を招き、減収の要因となりますので、圃場内外の明渠や溝の清掃等を実施し、排水性の向上を図りましょう。

[仕立て方]
直播→親ツル１本仕立て
苗移植→子ツル２本仕立て

[摘芯・整枝誘引]
苗移植の場合は、本葉５枚時に生長点を止める「摘芯」作業を行い、生育の揃った子ツルを２本残します。
その後、着花（メス花）節位までの脇芽を除去しながら、誘引しましょう。
直播については生長点は止めませんので、着花（メス花）節位まで脇芽を除去しながら、誘引しましょう。
上記作業中、株元及び脇芽のオス花は除去しないで下さい。

[病害虫防除]
ウリハムシ……マラソン乳剤（1,000 倍）
うどんこ病、白斑病……ダコニール 1000（1,000 倍）
} 混用可
※生育が悪い場合は、上記薬剤にメリット青（500 倍）を加用して下さい。

（担当：農産園芸課　齋藤喬史）

たまねぎ

ポイント 全栽培農家によるべと病防除の徹底をお願いします。

壱岐地域の“べと病”統一対策 !!
４月（特に気温が 15℃以上になる頃）以降は、たまねぎ“べと病”の発生に好適な気象条件となってきます。
JA 出荷用だけでなく直売用や家庭菜園用も含めて必ず 10 ～ 20 日間隔で薬剤散布を行いましょう。

べと病は、まん延してからの薬剤散布は防除効果が落ちるので予防を主体に防除を行い、発生がみられる場合は速やかに治療効果のある薬剤の散布を行いましょう。特に葉数が増加してからの防除は株全体にしっかりと薬液がかかるように丁寧に散布しましょう（散布量目安　250L/10a　１株当り 10ml 程度・展着剤加用）。

〈使用薬剤例〉 プロポーズ顆粒水溶剤 1,000 倍（3 回以内　収穫 7 日前まで）、リドミルゴールド MZ 水和剤 1,000 倍（3 回以内　収穫 7 日前まで）＊成分にマンゼブを含むものは通算 5 回以内
ランマンフロアブル　2,000 倍（4 回以内　収穫 7 日前まで）、アミスター 20 フロアブル 2,000 倍（4 回以内　収穫前日まで）、ホライズンドライフロアブル 2,500 倍（3 回以内　収穫 3 日前まで）

べと病以外の病害対策

【白色疫病】
白色の葉枯症（青みを帯びた白色～退色）が葉先を中心に現れ、下垂し、よじれるなどの症状を併発。降雨が連続すると急激に拡大・まん延するので注意。＊上記に記載のべと病対策の薬剤と同様

【ボトリチス葉枯症】
葉身上にかすり状又は長円形の白色の斑点が無数に現れる。べと病とも併発し、肥大停止・腐敗などの原因となる。
＊べと病対策薬剤のうち、プロポーズ顆粒水溶剤及びアミスター 20 フロアブルについては、ボトリチス葉枯症の治療効果も有り

（担当：農産園芸課　渡邉）

この面に記載の事項についてのお問合せ先は営農センター（0920-45-3805）までお願いします。

大麦

ポイント カラスノエンドウの抜き取りをお願いします。

〈管理作業のポイント〉
【防除】赤かび病防除（出穂後に２回）を確実に実施して下さい。＊薬剤、時期については３月号参照
【排水対策】排水溝の確認・整備を再度実施し、良品質麦の生産に努めましょう。
【雑草対策】圃場周囲から圃場内へ雑草が侵入しているところが散見されます。特にカラスノエンドウ種子が混入すると調製段階での除去が難しいので、混入が著しい場合は受入れ出来ない場合があります。必ず収穫前までに抜き取り作業を実施して下さい。

（担当：農産園芸課　下條）

水稲

ポイント 適期の栽培管理をお願いします。

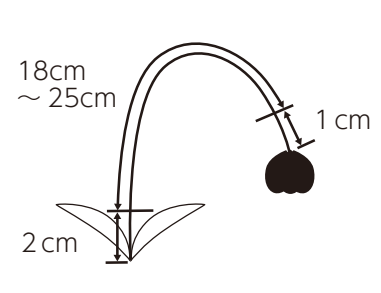
令和５年産米出荷目標　100,000 袋の出荷に向け、収量アップに取り組みましょう。
〈移植後の管理〉
コシヒカリの移植適期は４月 20 日～ 25 日頃です。
つや姫の移植適期は４月 24 日～ 30 日頃です（水温 14℃以上が目安）。
　⇒移植後、活着までは深水管理とし、活着後は浅水管理で分けつを促して下さい。
除草剤は散布後７日間は止水し、落水・かけ流しはしないで下さい。
　⇒田面が露出すると除草成分が分解され、効果が落ちるので、水持ちの良い圃場づくり、補水に努めて下さい。
＊ホタルイ（ユ）多発田については、JA 米栽培暦を参照下さい。
＊育苗管理についてはふれあい３月号参照

（担当：農産園芸課　下條）

にんにく

ポイント 適期の摘芯を行い、玉肥大へと繋げましょう。

〈管理作業〉
　４月～５月にかけて玉肥大期を迎えます。収量増に向け下記の点に注意しましょう。
①排 水 対 策…過湿は根腐れの原因となりますので、降雨後に圃場内に滞水しないように排水溝の整備を行いましょう。また極度の乾燥は着色球の発生に繋がりますので乾燥が著しい場合には潅水を行いましょう。
②病害虫防除…大玉で収穫するには玉肥大期に健全な葉を維持することが重要です。さび病対策としてハーモメイト水溶剤（収穫前日迄）を 800 倍で散布しましょう（展着剤加用）。
③摘　　芯…抽苔茎が完全に伸びきってから摘芯を行いましょう。にんにくの芽を出荷・販売される方は、農薬の使用基準に注意しましょう。



（担当：農産園芸課　渡邉）

スナップエンドウ

ポイント 暖かくなり生育が進むので、適期防除に努めましょう。

〈管理作業のポイント〉
①開花期以降は乾燥しないように適宜灌水しましょう（畦間灌水可）。
②収穫は M：５㎝～７㎝、Ｌ：７㎝以上で莢の厚みが１㎝以上で子実の肥大が目立つ前の若さやで、ガクをつけて収穫しましょう。
③結莢適温は 14℃～ 18℃。20℃を超えると生育が悪くなり、25℃以上では草勢が悪くなり、落莢が増加します。５月末までの継続的な出荷を目指し、草勢管理に努めましょう。
④生育初中期はナモグリバエの防除（アディオン乳剤　3,000 倍）、開花期にウラナミシジミの防除（パダン SG 水溶剤　1,500 倍）を実施し、ハスモンヨトウ・うどんこ病等については初発時に防除を実施しましょう。
〈農薬使用の際の注意〉
＊病害虫防除の際は必ず『サヤエンドウ』『未成熟豆類』『野菜類』で登録のある農薬を使用しましょう。
＊収穫前日まで登録のある農薬については、散布後 24 時間以上あけて収穫しましょう。

（担当：農産園芸課　齋藤喬史）

㈱野元牧場の出品牛が金賞受賞

JA 壱岐市肥育部会は２月 20 日、福岡県の福岡食肉市場で「壱岐肥育部会枝肉共励会」を開催しました。共励会には、去勢 10 頭、雌７頭の計 17 頭が出品され、郷ノ浦町の㈱野元牧場の出品牛が金賞に選ばれました。

野元牧場の出品牛は、父が勝乃幸、２代祖が安福久、３代祖が金太郎３の去勢で、枝肉重量 460.4㌔、ロース芯面積 95㎠、バラ厚 9.5㌢、皮下脂肪 2.3㌢、枝肉歩留 80.2％、BMS ナンバー 12 番の内容でＡ５に格付けされ、１㌔当り 3,000 円の高値で落札されました。全体の平均枝肉単価は 2,424 円となり、４等級以上の上物率は 94％（内５等級評価 15 頭）を記録しました。

結果は以下のとおり

金賞＝㈱野元牧場　銀賞＝㈱梅嶋畜産

金賞を受賞した(株)野元牧場
野元久志社長

見事なサシが入った枝肉

「壱岐黄金」１億円目指して植付

指導を受けながら植付を行う

JA 壱岐市が第９次営農振興計画での大きな柱の一つとして１億円産地を目指す馬鈴薯ながさき黄金（壱岐黄金）の令和５年産春作の植付が２月下旬より始まりました。

５年産春作は生産者 11 名（内法人４組織）、作付面積 168㌃（前年対比 317％）で栽培します。

郷ノ浦町の（農）平人営農組合（山下重樹代表理事）の圃場では構成員が集まり、JA で取得した乗用型半自動植付機「ジャガールタンク」を使用して行いました。「ジャガールタンク」は、作業人数が運転手１名、補助員が１名。作業工程が作溝、植付、培土の３工程。種芋は座ったまま補充できるので歩行距離を大幅カット。コンベア式種芋供給機能により約８割自動で播種が可能。オプションの「ジャガボーイ」を装着すると植付と同時に肥料をまけます。当組合は、春作より新規に 30㌃栽培を行います。当 JA 農産園芸課の渡邉茂指導員の指導の下、構成員の皆さんは交代で『ジャガールタンク』を使用して植付を行いました。

山下代表理事は「栽培にあたって昨年から実演会や収穫祭に出向き、構成員らと協議を重ね、地域一帯となり１億円産地を目指す取り組みに賛同しました。構成員と試行錯誤しながら取り組みたい。今後は面積拡大していく上で機械の導入は必須と考えており、事業の活用や補助についても JA・関係機関でも検討頂きたい。また、相互研鑽の意味でも他産地の視察なども計画してもらいたい」と今後についての展望や要望を語られました。

タマネギの収量確保と品質向上に努めて

生育状況を確認しながら
意見交換を行う生産者の皆さん

JA 壱岐市は３月６日、令和５年産タマネギ現地検討会を開催しました。

５年産は生産者 11 名（内法人５組織）、栽培面積は青果・加工用あわせて 329㌃で栽培。主な栽培品種は「ターザン」で全体の約 70％。甘みがあり香りも良く、貯蔵性が高いことが特徴になっています。他には、「浜笑」「七宝」などが栽培されます。

各生産者の圃場には、昨年９月下旬から 12 月上旬までに定植が行われ、現在の生育状況は、年内の低温・干ばつによりやや抑え気味になっています。

会では、当 JA 農産園芸課の渡邉茂指導員がこれからの重要な管理ポイントの除草・追肥・排水対策や病害虫防除について指導しました。また、先進地での実証実験による薬剤の散布方法についても詳しく説明しました。

その後には、郷ノ浦町の（農）刈田院の圃場にて生育状況の確認をしながら意見交換を行いました。

渡邉指導員は「求められる品質基準も厳しくなっており、今後の管理作業ポイントをしっかりおさえて収量の確保と品質の向上に努めるよう指導していく」と語りました。

小 菊専門部会一丸となり平均25,000本／10㌃・A2L率60％以上を目指す

部会長賞を受賞した長山さん

小菊専門部会（日高将希部会長）は、２月 28 日芦辺町の壱岐振興局会議室で生産販売検討会を開催しました。

令和４年産は栽培者 35 名、面積 826㌃栽培。生産面については、梅雨入りが昨年より１ヵ月も遅く、雨がほとんど降らず乾燥した環境が続いたため、スリップスやタマバエ等の害虫被害が多発し、秀品率の低下を招きました。９月以降は台風による倒伏被害が多発し、茎曲がりや葉傷みにより出荷量が減少するなど今年度産は、干ばつ・台風等の気象状況により生産が厳しく、全体面積は昨年度より増えましたが、出荷量は１割程度減少しました。

販売面では、盆や彼岸の全国的な需要の高まりや他産地の出荷の前進化と開花遅延による品薄の影響をうけました。年間を通して単価の上げ下げは激しかったですが、平均単価 42 円での販売ができました。

また、４年度の部会長賞の表彰も行われ、10㌃以上の作付面積であること、25,000 本以上出荷があるもの、A2L 率の最上位者の選定条件を満たした勝本町の長山玉枝さん（A2L 率　65.89％）が受賞されました。

長山さんは「受賞できて大変光栄です。徹底した栽培管理を行ってきました。大変なことも多くありますが部会員さんと一緒に切磋琢磨して頑張っていきます」と受賞の喜びを語られました。

５年度も部会目標平均 25,000 本／10㌃・A2L 率 60％を掲げ、需要期出荷を中心とした長期継続出荷にむけた栽培体系を確立し、部会員一丸となって取り組んでいきます。

栽培ポイントを説明する齋藤指導員

春 いんげん、播種に向け準備進める

JA 壱岐市は３月７日、芦辺町の同 JA 野菜集荷場で、令和５年産春いんげんの播種を３月下旬に控え、栽培講習会を行いました。

５年産は生産者８名、栽培面積は 26㌃（前年比 90％）で栽培予定。

栽培品種は「サクサク王子」で、昨年まで栽培していた「すじなし江戸川」は昨年秋から廃版となり、試験品種として「れんたろう」を２㌃程栽培します。「れんたろう」は「サクサク王子」より少し短めで「すじなし江戸川」に似た品種で出荷時の袋詰め作業に適しています。今年の栽培状況をみて今後の栽培を検討していく予定です。

講習会では、当 JA の齋藤喬史指導員が生産・販売方針及び栽培管理について説明しました。生育初期の潅水、収穫期の潅水と追肥による草勢維持、長期予報に応じた防除の実施等促しました。

販売については、計画的な市場出荷を行い、市場と連携をとりながら有利販売に繋げていきます。

齋藤指導員は「今後の天候を注視して、早めに圃場の確認・準備を行い栽培管理の徹底で収量品質向上に努めましょう」と語りました。

葉 たばこシーズン到来　各圃場で定植始まる

ひと苗ずつ丁寧に定植

西九州たばこ耕作組合唐津支所壱岐総代区（川本広明総代長）では葉たばこのシーズンをむかえ、各耕作者の圃場では定植が行われました。

令和５年産は、耕作者 12 戸、29.8㌶で栽培。１㌔ 2,000 円、反当 250㌔を目標にしています。栽培品種は、第一黄色種コーカ 319 と今年度より新たにコーカ F80 を１部導入（約３割）しています。コーカ F80 は、わき芽の伸長が緩慢で発生量が少なく管理作業軽減で生産性があがることが期待されています。

１月下旬の播種から育苗を経て各圃場では定植が行われました。５月には収穫が行われる予定です。

川本総代長は「播種から順調に定植をむかえることができました。昨年は天候にも恵まれ豊作となりました。今年は新しい品種も導入しています。耕作者一丸となって目標にむかって頑張っていきます」と語られました。

広報誌でご紹介できていない記事については、
随時ホームページのトピックスに掲載しています。
併せてチェックしてみてください。

QR コード
はコチラ▶

JA 壱岐市
ホームページ　https://ja-iki.jp/

《表紙紹介》

我が家のあいどるたち

みんなのひろば
All Open Space

川上（かわかみ）　想司（そうし）くん（5）
悠仁（ゆうと）くん（3）　勝本町新城東触
笑茉（えま）ちゃん（1）

お父さん：陽平さん　お母さん：由香さん

想司くん、悠仁くんは、とっても元気いっぱい活発な男の子です。外遊びが大好きで、家の前の畑で泥んこになって遊んでいます。

想司くんは、最近習い始めたピアノを頑張っています。

悠仁くんは、穏やかな性格ですが、お兄ちゃんと何でも同じようにしたくてコツコツ頑張るタイプです。

笑茉ちゃんは、３人の中でも１番食べるのが大好きな女の子です。ニコニコ笑顔に家族みんな癒やされています。

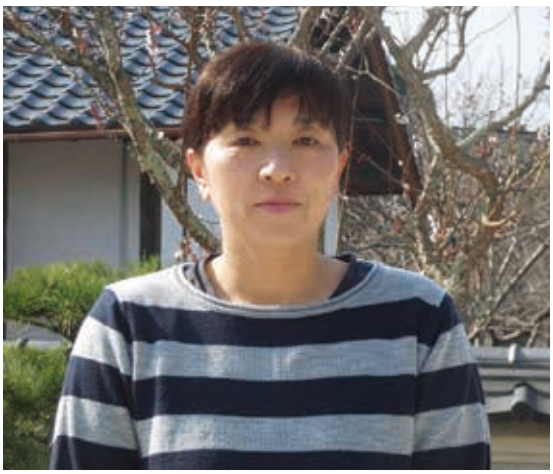
「これからも元気いっぱい家族みんな楽しい思い出をたくさん作りながら過ごしていこうね❤」とご両親

壱岐島に嫁ぎました

Q．壱岐に来る前の壱岐のイメージ
A．正直全く未知で島だという事だけ聞かされて来ました。

Q．壱岐に来て驚いた事
A．驚いたというか、初めて壱岐に来た時大しけで大変でした。
島外への移動手段が船だと思うとすごく不安というか嫌だなぁと思ってました。

Q．これからの夢
A．子供たちが元気に成長して、家業のお寺を継いでくれることを願っています。
スポーツなどこれから自分の時間も作って楽しみたいですね。



山本美智世（やまもとみちよ）さん（46）　郷ノ浦町大原触

出身地：鹿児島県阿久根市脇本
壱岐に定住した年：平成 16 年

まだまだ元気ばい!!

稗田（ひえだ）フジノさん（81）
郷ノ浦町坪触

Q. 一番の思い出は？
A. たくさんの仲間と出会ったことですね。

Q. 一番の楽しみは？
A. 田植機とかの農業機械を動かしたり、見よう見まねで修理をすることでした。
今はもちろん使ってないですが、家にあるのでちょっとさわったりするのが楽しいです。

Q. 元気の秘訣
A. 好き嫌いなく何でも食べて、ほどほどに無理せず体を動かすことですね。

友だちのわ（リレー）

平田　将楊さん
からバトンタッチ

末永祐太郎（すえながゆうたろう）さん（31）
郷ノ浦町志原西触

われら後継者！

山口（やまぐち）　信治（しんじ）さん（44）　芦辺町諸吉二亦触

昭和53年5月8日生　A型

やればやるほど夢がある農業！

Q. お仕事は?
A. アスパラガスを25㌃栽培しています。

Q. 農業を始めたきっかけ
A. 子供の頃から農業の環境をみてきましたが、20年ぐらい島外で働いていました。
子供の小学校入学と親が築いてくれた基盤があった事も後押しとなり平成30年度の新規就農者支援事業を活用して就農しました。

Q. チャレンジしてみたいことは?
A. 仲間と一緒に農業の魅力をアピールしたいです。
ちんねんさんとのPR動画も配信されていますのでぜひご覧ください!

Q. 壱岐の好きなところ♪
A. 子供たちがのびのびと暮らせるところですね。

Q. 休みはとれますか?
A. 農業は、自分で仕事の段取りをつけられるので、時間を作って自分の事をしたり、子供との時間を作っています。

Q. 要望やご意見お聞かせください。
A. 優良農家さんの栽培技術などの話を聞く機会があるといいと思います。
新規就農者や産地拡大するうえで、U.Iターンなどに対する移住支援や設備投資等JA関係機関一体となって取り組んでほしいですね。

壱岐直送！

美味しい壱岐の特産物を全国へ！

JA壱岐市の宅配

ぐるめ定期便

年3回配送（7月・10月・3月）

全国のご家族、ご親戚、ご友人へ年3回に分けて壱岐の味覚をお届けします！

商品代金 **15,000円**（消費税・送料込み）

※商品代金につきましては、発送前に一括払込となります。

申込期間 令和5年 3月15日から4月14日まで

壱岐牛セット

（真空冷凍）

〈内容〉
壱岐牛（真空冷凍）
ロース焼肉用 300g／切り落し肉 300g

壱岐産つや姫

〈内容〉
壱岐産つや姫（新米）
ペットボトル入 1,800g×3本

壱岐産いちご

〈内容〉
さがほのか2L（250g）×4パック

※のしも対応できます。（お中元）　※お届け先は、毎回異なってもお引き受けします。
※農産物の作柄により、量・規格が変更となる場合があります。　※写真はイメージです。

お問い合わせは　JA壱岐市 事業管理課（営農センター内）☎0920-45-3805

お申し込みは　事業管理課・南支所（☎0920-47-0311）・北支所（☎0920-45-2323）まで

2023

五月人形・武者のぼり・鯉のぼり

端午の節句

夢を育て、心を育てる。お子様の健やかな成長を願って。

五月人形

一流の職人の手による荘厳な風格。健やかに逞しくと願いをこめて、お子様、お孫様に五月人形をどうぞ。

01 兜ケース飾り
開口43×奥行28×高さ44cm
63,800円（税込）
現品特価

09 兜収納飾り
開口41×奥行30×高さ48cm
48,400円（税込）
現品特価

武者のぼり

武者のぼり

12 5.5m（大巾）2人 53,350円（税込）

13 6.0m（大巾）3人 61,050円（税込）

14 7.5m（大巾）2人 58,300円（税込）

15 7.5m（大巾）3人 64,350円（税込）

16 7.5m（大巾）5人 70,400円（税込）

鯉のぼり

お子様の立派な成長を願い、凛々しく優雅に大空を舞う、大迫力の鯉のぼり。

デラックス金太郎付鯉のぼり6点セット（吹流し・黒鯉・赤鯉・青鯉・矢車・ロープ）

25 3mセット 37,950円（税込）

26 4mセット 51,700円（税込）

27 5mセット 71,500円（税込）

空・ゴールド 6点セット
（吹流し・黒鯉・赤鯉・青鯉・矢車・ロープ）

28 2mホームセット 26,950円（税込）

29 3mセット 40,700円（税込）

30 4mセット 44,000円（税込）

31 5mセット 62,700円（税込）

32 6mセット 84,700円（税込）

名前旗

室内名旗 トラ（黒）

45
開口23×高さ92cm
19,800円（税込）

お問合せ先：JA壱岐市資材センター

TEL：４７－６１５３　担当：辻村

※チラシ掲載品以外にも多数展示品用意しております。

JA 壱岐市
ホームページ https://ja-iki.jp/

各生産部会・組合員組織の皆様　ぜひご参加下さい

壱岐農業振興大会

要 参加申込み
※部会・組織事務局または下記のお問い合わせ先に申込み下さい

若者が希望を持ち、活き活きと豊かな生活を営むことができる魅力ある農業の実現を目指し、営農振興への機運向上を図るため、延期しておりました農業振興大会を下記の通り開催します。
各生産部会並びに組合員組織を通じてご参加者の取りまとめを行っておりますので、各部会員（部員）の皆様の多数のご来場をお待ちいたしております。

日　時　令和5年 **4月25日 火　18：30 開会**

場　所　**壱岐の島ホール**（メイン会場：大ホール　サブ会場：中ホール）

主な催し

講演❶（記念講演）
畜産部門
会場：大ホール
「生産基盤の維持・拡大に向けて～チームきもつきの取り組み～」と題し、大和牛産地である鹿児島県肝属管内にて取り組まれた畜産生産基盤強化への数々の実績について、その中心的役割を担われた当時の畜産部長（現：代表理事常務）の中野氏をお招きしご紹介いただきます。

講演❷（特別講演）
移住支援の先進的な取り組み
会場：中ホール
すみたい田舎 No.1 に選ばれた島根県雲南市における「移住・農業支援の取り組み」と「地域として移住者の受け入れに取り組む優良事例」などを紹介。これから壱岐市においても必要となる「島外からの農業人材受入」に向けた準備を広げる中で、役立つポイントが必ずみつかると期待される内容です。

＊調整中の為、予告なく内容を変更する場合もございます　＊記念講演及び特別講演につきましては会場を大ホールと中ホールに分けて行いますので、いずれかご希望される講演への参加となります。参加申込時にご希望される講演をお申し出下さい。

- **振興式典**
- **来場者限定お楽しみ抽選会**
- **各種展示ブースの開設（大ホール棟ロビーにて）**

来場時のお願い
＊駐車場に限りがございますので、来場の際は乗り合わせでのご来場にご協力をお願いします。
＊参加定員に達した場合は、ご来場を制限させていただく場合もございますのでご了承下さい。

お問い合わせ先　壱岐農業振興大会事務局（営農センター内）
農業振興課　農業振興課　担当：辻・内野・榊原（45-3805）

直売所イベント・セールのご案内

アスパラガスフェア

開催店舗　アグリプラザ四季菜館
開催時期　**4月21日（金）～23日（日）**

今が旬、春芽の美味しい時期を迎えた壱岐産アスパラガスを特価で販売します。
また、フェアの期間、限定商品の販売を行います。

トピックス

すっかり春の陽気と思いつつ肌寒かったりと季節の変わりめ、皆さん体調管理に気をつけましょう！もうすぐ新年度、新たな気持ちで迎えたいですね。先日のちんねん氏の言葉を借りて「more 発信！」今後も旬の JA 壱岐市をお届けしていきます。
（田原　靖子）

ふれあい
◎発行：令和5年3月22日　壱岐市農業協同組合　壱岐市郷ノ浦町東触 560 番地
◎編集：企画課　TEL.0920-47-1333　FAX.0920-47-1283　◎印刷：㈲正文社印刷所